

令和8年度福井県ひきこもり地域支援センター運営業務委託に関する公募型プロポーザル 質疑応答

R8.2.12 質問票への回答

	項 目	質 問	回 答
1	センターおよび嶺南サテライト拠点の設置	受託決定が3月上旬、不動産契約などを考えるとセンター立ち上げの時期は4月1日には間に合わない可能性が高いが大丈夫でしょうか？別途期限等はあるか。	センターおよび嶺南サテライト拠点は、必ず4/1設置。
2	センターおよび嶺南サテライト拠点の設置	センター、およびフリースペース(嶺南)の設置にあたり駐車場はどの程度必要か。	複数の参加者が来所するのは、家族会(5台程度)、居場所支援(10台程度)となる。 現状では、センターで5台程度、嶺南サテライト拠点で10台程度必要。 ※嶺北は光陽分庁舎で居場所支援を行うため、10台確保可
3	居場所	来所する方々はどのような交通手段で来られるのか。	現在は、ほぼ、自家用車で来所。公共交通機関、徒歩・自転車、タクシーで来所する場合もあり。
4	居場所	可能であれば、来所者の属性(年齢、性別)などのデータを提供してもらいたい。	1/27説明会資料【資料4】4-①および4-②に記載している以上の情報については、契約時に提供とする。
5	多職種専門チーム	現状の多職種専門チームを引き継ぎさせてもらえるか。	現状の「福井県ひきこもり支援専門チーム」を引継ぎする。

令和8年度福井県ひきこもり地域支援センター運営業務委託に関する公募型プロポーザル 質疑応答

R8.2.12 質問票への回答

	項 目	質 問	回 答
6	普及啓発	HPについて、サーバーなどの制約はあるか。また、設置時期の目途はあるか。	専用のHPを設置いただければ、特段の制約はない。 福井県ひきこもり地域支援センターが業務委託となり、センターや嶺南サテライト拠点、相談電話番号等変更を周知するため、4月の早い時期までに設置とする。
7	普及啓発	パンフレットの様式と作成規模はどの程度を想定しているか。(例として記載されているA3冊子カラー1,000部、A3二つ折りカラー500枚程度?)	仕様書の記載例にある部数での作成を想定している。(県では、隔年で記載例にある部数を作成していた。)
8	職員養成研修	市町や引きこもり関係機関の職員養成研修の開催実績について、内容、場所、参加メンバー、参加人数などを教えてほしい。	1/27説明会資料【資料4】9に記載している。参加メンバーは、「県・市町職員、障がい福祉機関、学校教育機関、生活困窮関係機関、医療機関等」である。
9	予算	居場所支援の部分に「イベント保険」の記載があるが、これは必須か?	イベント保険は経費として対象としているが、必須ではない。
10	予算	多職種支援チームの派遣費用は現状いくら程度で実施しているか。	1件あたり、1万円の報償費と、交通費を支給している。